令和2年1月

ご利用希望者　各位

旭川荘療育・医療センター

障害者向けの簡易「人間ドック」　改善点のご紹介

旭川荘療育・医療センターでは昨年4月から、障害者向けの簡易的な「人間ドック」を開始しており、昨年は8名の方に受診いただきました。

保護者の皆様からは「心配していた症状が確認できてよかった」「ようやく内視鏡検査のチャンスが巡ってきた」「あわせてアレルギー性鼻炎や補装具の相談ができた」など、大変良いご評価をいただいております。

昨年4月のスタート時から、下記の点が改善されましたのでご紹介します。ご興味ある皆様に是非ご一読いただき、参考としていただければ幸いです。

記

〇　受診の結果「精密検査」を要することとなった場合には、川崎医科大学総合医療センター(岡山市北区中山下)における「内視鏡検査、婦人科検査、乳がん検査」をご紹介できるようになりました。先生方にご協力いただき、重度の障害者であっても確実に受診につながる仕組みを作りましたので、安心してご利用ください。

※　なお、川崎医科大学総合医療センターから定期的に、婦人科の医師（本郷医師）が当院に診察に来ています。ドックに限らず、婦人科だけの診察や精密検査の紹介も可能です。当院の医事課にご予約ください。

〇　オプション検査として、「BNP検査」(心不全を調べるための血液検査)、「HE4」（卵巣がんを調べるための腫瘍マーカー）が新たに追加されました。

　あわせて、リスクの発見率を高めるため、下記④⑤の検査について、２つのマーカーを併用した場合には、セット割引料金が適用できるようになりました。

【参考】新しいオプション検査項目一覧（推奨項目）

①骨密度検査（4,500円）

②BNP検査(心不全）（2,200円）

③PSA(前立腺がん）（2,200円）

④CA125（2,200円）・HE4（3,300円）（卵巣がん）・・(セット料金4,400円)

⑤ピロリ菌（2,200円）･ペプシノゲン（3,300円）（胃がん）・・(セット料金4,400円)

　　※　次の腫瘍マーカーも測定可能（各2,200円）。

　　　　CYFRA・SCC(肺がん等)、CEA(大腸がん等)、CA19-9（膵臓がん等）、AFP(肝臓がん)

このほか、よくあるご質問について回答をまとめましたので、お知らせします。

〇質問　対象者は、重症心身障害者に限られますか。

答え　限られません。知的・身体障害の軽度の方でも受けられます。

〇質問　年齢は、40歳以上限定ですか。

答え　主に40歳以上を想定していますが、ご心配な方は20代、30代でも受けられます。

〇質問　施設などで受ける一般の検診との違いは何ですか。

答え　血液検査など一般検診と共通する項目もありますが、以下のような違いがあります。

・一人一人に事前のアセスメントをして、丁寧に検査しています。

・がんに関する検査を受けられます（腫瘍マーカーや、精密検査のご紹介）。

・耳鼻科、整形外科検診が標準料金に含まれます。アレルギーの相談も受けられます。

・歯科検診、摂食・嚥下機能の検査、食事の相談等が標準料金に含まれます。

・医師のほか、保健師、看護師、管理栄養士、歯科衛生士が担当しています。在宅生活のお悩み、日常生活に関するご相談等も幅広く受け付けます。

〇質問　公的助成などにより、もっと検査料金が安くなりませんか。

　答え　公的助成を当ドックが受けるためには、検査専門医の配置など高度な要件を満たす必要があり、現在は達成が難しいことから、自己負担をいただかざるを得ません。ただし、金額は実費で計算し、可能な限り低額に抑えています。何卒ご了承ください。

以上です。お申し込みにつきましては、別紙案内文書をご覧ください。